

製品名: チロシナーゼ (8Z10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19469**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:500,ICC/IF 1:50-1:100,FC 1:20-1:50
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	TYR
別名	ATN; CMM8; LB24 AB; SHEP3; SK29 AB; Tumor rejection antigen AB; TYR;
遺伝子 ID	7299.0
SwissProt ID	P14679
免疫原	ヒトチロシナーゼの組み換えタンパク質

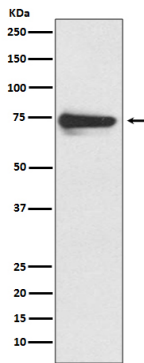
背景

メラノソーム膜に存在するチロシナーゼは、メラニン色素の生合成における重要な酵素です。メラノサイト分化抗原であり、正常なメラノサイトと悪性黒色腫で発現しています。チロシナーゼは、黒色腫ワクチンの抗原標的となることが示唆されています。これは銅含有酸化酵素であり、メラニンやその他のポリフェノール化合物などの色素の形成に作用します（類似性による）。チロシンからメラニン生成に至る一連の反応の初期段階および律速段階を触媒します（類似性による）。チロシンを DOPA (3,4-ジヒドロキシフェニルアラニン) に水酸化するだけでなく、DOPA から DOPA キノンへの酸化、そしておそらく DHI (5,6-ジヒドロキシインドール) からインドール-5,6 キノンへの酸化も触媒します（類似性による）。

研究分野

チロシン代謝;リボフラビン代謝;メラニン生成;

画像データ



ヒト黒色腫溶解物中のチロシナーゼ発現のウェスタンブロット分析。